



少年科学センター楽しかったよ。イエーイ！



お弁当おいしいよー



ワーイ！
シャボン玉の中に入っちゃった！

長野駅

GOAL!



終わりの会もしっかりできました



善光寺本堂をバックにパチリ！



ふれあいコーナーでモルモットとパチリ！

黒姫駅



山門からの景色、サイコー！



ドキドキわくわく、電車が来たよ！



一人ずつ券売機で切符を購入
みんな ずばやく買えました

1組

START!

2組

自分たちで計画した乗り物の旅
レッツゴー！「長野市たんけん」

一学期

から地
域探検

をして、信濃町の各地区のいいところを学習してきた二年生の子どもたち。もつと遠くまで行ってみてみたい、みんなで電車に乗ってみたい、そんな思いを抱くようになりました。二年生の生活科には「のりもの遠足」という単元があります。そこで今度は信濃町を飛び出して、おとなりの長野市を探検しようということになりました。二組さんは11月26日、一組さんは11月27日に行くことになりました。

この単元で大事にしたことは「自分たちで計画を立てたり、行き方などを自分たちで調べたりする」ということ。先生たちに連れていってもらう遠足ではありません。

ん。そこで、クラスで話し合って目的地や見学時間を決めたり、目的地について本などで調べたり、黒姫駅まで実際に歩いていって切符を買う練習をしたりしました。それを一冊にまとめたしおりも作りました。しおりが完成した時の喜びようといったら…本番に向けての期待がますます高まります。

そして迎えた探検当日。出発の会を済ませて黒姫駅へ。下見の時はみんなから離れてしまった人もいましたが、電車に乗り遅れては大変と思うからか、みんな足早に歩いてスムーズに駅に到着。一人ひとり券売機で切符を買いました。

電車の中では、車窓から見える景色に歓声が上がります。「学校見

えたよ！」「薬師山だ！」「これも鳥居川なんだよね。」など、地域探検をしたからこそその言葉がたくさん出てきて、そこからつながってこの学習があることが改めて実感できました。

一組さんは城山動物園で、モルモットやリスなどの小動物とたつぷり触れ合ったり、モノレールなどの乗り物に乗ったりして大はしゃぎ。お弁当を食べた後も動物園中かけ回り、時間いっぱい楽しむことができました。一方二組さんは善光寺を満喫する旅です。みんなでお戒壇巡りをしたり山門に登って長野市の景色を眺めたり、家族で行く善光寺とはまた違った楽しみ方をすることができました。

帰りに使う乗り物も、一組さんと二組さんでは違います。一組さんは長野電鉄で地下鉄の初体験。電車が近づく「ゴーン」という大きな音に驚きました。二組さんは善光寺と長野駅を

結ぶシャトルバス「びんずる号」に乗って長野駅へ。観光客気分を味わっていました。

もう一つ、長野市たんけんの思い出の一ページとなったのが、新たな善光寺名物（？）、鯛焼きならぬ鯉焼きを食べたこと。一組さんはお昼の後に、二組さんは帰りの電車の中で食べました。「もちもちしていておいしい！」と、お弁当を食べた後にも関わらずペロリ。みんなで食べた鯉焼きの味は、楽しかった二日の出来事とともに心に残ることでしょう。

初めてのことばかりで二年生にとっては大冒険だった「長野市たんけん」。友だちと力を合わせて大成功の一日にすることができ、大きな自信となりました。学校に戻って終わりの会をする満足そうな表情が、すべてを物語っていたように思います。